

令和 6 年度

決算特別委員会付属資料

(一般会計)

教育委員会事務局

こども未来部 小中一貫教育推進室

[資料]

① 東条地域、社地域及び滝野地域

小中一貫校整備事業の進捗状況について

・・・ P 1

開校準備委員会関連 開催状況

平成 28 年度 合同開催を含め計 15 回開催

《東条地域》

1. 第 1 回開校準備委員会(6 月 15 日)＝開校準備委員会発足と組織、今後の活動について
2. 第 2 回開校準備委員会(7 月 13 日)＝小中一貫教育の基本方針と下部組織について
3. 開校準備委員会の下部組織である「第 1 回施設整備委員会」「第 1 回学校運営委員会」合同発足会(8 月 9 日)＝教室等設計部会、通学路等安全対策部会の立上げと今後の活動内容について
4. 開校準備委員会委員先進校視察(8 月 30 日、9 月 5 日、10 月 1 日)＝京都市南区 凌風学園
5. 「第 2 回施設整備委員会」「第 2 回学校運営委員会」「第 1 回教室等設計部会」「第 1 回通学路等安全対策部会」合同会議(9 月 13 日)＝視察意見交換会等
6. 第 2 回通学路等安全対策部会(10 月 11 日)＝通学路の基本的な考え方について(スクールバス案)
7. 第 2 回教室等設計部会(10 月 12 日)＝設計方針(基本コンセプト)案について
8. 第 3 回教室等設計部会(11 月 9 日)＝設計方針(基本コンセプト)案について
9. 第 3 回通学路等安全対策部会(11 月 11 日)＝通学路の基本的な考え方について(スクールバス案)
10. 第 4 回教室等設計部会(12 月 5 日)＝設計方針(基本コンセプト)案について
11. 第 3 回施設整備委員会(1 月 30 日)＝設計方針(基本コンセプト)案について
12. 第 3 回学校運営委員会(1 月 30 日)＝通学の基本方針・通学方法とスクールバスの運行案について
13. 第 3 回開校準備委員会(1 月 30 日)＝設計方針(基本コンセプト)案、通学の基本方針・通学方法とスクールバスの運行案確認

平成 29 年度 計 7 回開催

《東条地域》

1. 第 4 回開校準備委員会(5 月 29 日)＝設計プロポーザルの概要説明と今年の活動について
2. 第 5 回開校準備委員会(11 月 15 日)＝基本設計素案について
3. 第 4 回通学路等安全対策部会(12 月 6 日)＝徒歩通学路案について
4. 第 4 回施設整備委員会(12 月 7 日)＝基本設計案について
5. 第 5 回施設整備委員会(12 月 27 日)＝基本設計案について
6. 第 4 回学校運営委員会(1 月 16 日)＝徒歩通学路案について
7. 第 6 回開校準備委員会(1 月 23 日)＝基本設計案、徒歩通学路案確認

平成 30 年度 計 10 回開催

《東条地域》

1. 第 7 回開校準備委員会(4 月 25 日)＝基本設計の報告等について
2. 第 5 回学校運営委員会(5 月 30 日)＝愛称、標準服等について

3. 第6回学校運営委員会（6月27日）＝愛称、標準服等について
4. 第8回開校準備委員会（8月30日）＝愛称、標準服等について
5. 第1回標準服等検討部会（10月31日）＝標準服等について
6. 第7回学校運営委員会（11月15日）＝愛称、標準服等について
7. 第9回開校準備委員会（11月19日）＝愛称、制服等について、愛称は東条学園を選定
8. 第2回標準服等検討部会（12月20日）＝標準服等について
9. 第10回開校準備委員会（2月13日）＝実施設計、1/1000 確立洪水での指定緊急避難場所・指定避難所について
10. 第11回開校準備委員会（3月27日）＝2月～3月の東条学園にかかる状況報告（3月議会・予算審議、請願・陳情書関係）について

令和元年度 計 25 回開催

《東条地域》

1. 第12回開校準備委員会（5月29日）＝組織と今後の活動について
2. 第8回学校運営委員会（6月12日）＝校歌、校章、校訓等について
3. 第3回標準服等検討部会（6月19日）＝標準服等について
4. 第4回標準服等検討部会（7月11日）＝標準服等について
5. 第9回学校運営委員会（7月18日）＝校歌、校章、校訓、制服等について
6. 第13回開校準備委員会（7月25日）＝校歌、校章、校訓、制服等について
7. 第5回標準服等検討部会（8月20日）＝標準服等について
8. 第10回学校運営委員会（8月27日）＝校章、標準服等について
9. 第6回標準服等検討部会（9月30日）＝標準服等について
10. 第7回標準服等検討部会（10月23日）＝標準服等について
11. 三校本部役員意見交換会（11月19日）＝開校スケジュール等について
12. 第14回開校準備委員会（11月21日）＝開校スケジュール等について
13. 第11回学校運営委員会（1月17日）＝校章等について
14. 第15回開校準備委員会（1月17日）＝校章、整備事業について

《社地域》

1. 第1回開校準備委員会（5月31日）＝委員長、副委員長の選出等について
2. 第1回学校運営委員会（7月19日）＝通学、スクールバス等について
3. 第2回学校運営委員会（8月21日）＝通学、スクールバス等について
4. 先進校視察後意見交換会（8月28日）＝奈良市立富雄第三小中学校について
5. 先進校視察後意見交換会（9月3日）＝池田市立ほそごう学園について
6. 第3回学校運営委員会（10月7日）＝スクールバス等について
7. 第1回施設整備委員会（10月11日）＝校舎建設の基本方針等について
8. 第2回施設整備委員会（10月30日）＝校舎建設の基本方針等について
9. 第4回学校運営委員会（12月5日）＝スクールバス等について
10. 第2回開校準備委員会（2月7日）＝スクールバス、基本方針等について
11. 第3回施設整備委員会（3月5日）＝設計方針、基本計画等について

令和2年度 計13回開催

《東条地域》

1. 第12回学校運営委員会（7月2日）＝通学方法、校章等について
2. 第16回開校準備委員会（7月9日）＝組織、建設工事、校章、通学等について
3. 第17回開校準備委員会（10月8日）＝建設工事進捗、工事スケジュール、閉校事業、通学、コミュニティ・スクール等について
4. 第18回開校準備委員会（3月24日）＝建設工事進捗、小・中学校式典、コミュニティ・スクール等について

《社地域》

1. 第1回代表者会議（5月8日）＝設計方針（基本コンセプト）、基本計画等について
2. 第2回代表者会議（5月26日）＝基本計画等について
3. 第3回開校準備委員会（6月25日）＝組織、基本・実施設計、通学、スクールバス等について
4. 第4回開校準備委員会（9月24日）＝基本・実施設計等について
5. 第4回施設整備委員会（10月13日）＝基本設計等について
6. 第5回開校準備委員会（10月27日）＝基本設計等について
7. 第6回開校準備委員会（3月16日）＝基本設計等について

《滝野地域》

1. 第1回建設地検討会（12月21日）＝建設地予定地について
2. 第1回建設地検討委員会（3月19日）＝組織、建設地予定地等について

令和3年度 計7回開催

《社地域》

1. 第3回代表者会議（5月13日）＝基本設計、開校時期について
2. 第7回開校準備委員会（8月6日）＝副委員長の選出、基本設計について
3. 第8回開校準備委員会（10月27日）＝実施設計、愛称について
4. 第9回開校準備委員会（書面決議）＝愛称について
5. 第5回学校運営委員会（11月24日）＝愛称について
6. 第6回学校運営委員会（2月15日）＝愛称について
7. 第10回開校準備委員会（3月8日）＝愛称、工事進捗について

令和4年度 計12回開催

《社地域》

1. 第11回開校準備委員会（6月8日）＝小中一貫教育、実施設計、工事進捗状況について
2. 第7回学校運営委員会（6月30日）＝通学路、校訓・校歌・校章について
3. 第8回学校運営委員会（10月27日）＝通学路、校訓、校章、校歌について
4. 第12回開校準備委員会（11月15日）＝通学路、校訓、校章、校歌について
5. 第9回学校運営委員会（3月23日）＝校歌フレーズ、校章デザインの選定について
6. 第13回開校準備委員会（3月23日）＝校歌フレーズ、校章デザインの選定について

《滝野地域》

1. 第1回開校準備委員会（5月31日）＝委員長、副委員長の選出等について
2. 第1回学校運営委員会（7月22日）＝通学、スクールバスについて
3. 第1回施設整備委員会（9月27日）＝設計の基本コンセプトについて
4. 第2回施設整備委員会（11月29日）＝設計の基本コンセプトについて
5. 第3回施設整備委員会（1月19日）＝設計の基本コンセプトについて
6. 第2回開校準備委員会（2月8日）＝基本計画、通学方針等について

令和5年度 計12回開催

《社地域》

1. 第14回開校準備委員会（5月31日）＝通学方法、工事進捗について
2. 第10回学校運営委員会（6月21日）＝通学方法について
3. 第15回開校準備委員会（8月28日）＝バス乗降場所、工事進捗、制服、校歌について
4. 第16回開校準備委員会（10月23日）＝徒歩通学路、工事進捗について

《滝野地域》

1. 第3回開校準備委員会（5月10日）＝基本計画、開校時期、通学方法について
2. 第2回学校運営委員会（6月7日）＝通学方法、バス乗降場所について
3. 第4回開校準備委員会（9月26日）＝基本設計、バス乗降場所について
4. 第4回施設整備委員会（10月31日）＝基本設計について
5. 第5回施設整備委員会（12月13日）＝基本設計について
6. 第5回開校準備委員会（1月23日）＝基本設計、制服について
7. 第3回学校運営委員会（2月21日）＝通学方法について
8. 第6回開校準備委員会（3月19日）＝基本設計、通学方法、制服について

令和6年度 計9回開催

《社地域》

1. 第17回開校準備委員会（4月17日）＝校歌、工事進捗状況、開校スケジュール、学校運営協議会について
2. 第18回開校準備委員会（3月25日）＝コミュニティスクール、社学園竣工・開校記念式典・一般内覧会、閉校後学校活用について

《滝野地域》

1. 第7回開校準備委員会（5月17日）＝基本・実施設計、制服について
2. 第4回学校運営委員会（7月2日）＝愛称、徒歩通学路について
3. 第8回開校準備委員会（7月23日）＝愛称、通学路の選定、先行造成工事について
4. 第5回学校運営委員会（11月12日）＝愛称について
5. 第9回開校準備委員会（11月12日）＝愛称、先行造成工事の進捗状況について
6. 第6回学校運営委員会（3月11日）＝通学路について
7. 第10回開校準備委員会（3月27日）＝通学路、先行造成工事の進捗状況、実施設計について

《 個別資料 》

東条地域、社地域及び滝野地域小中一貫校整備事業の進捗状況について

方 針

少子化に伴う単学級や学級の小規模化、小学校から中学校への円滑な接続など、複雑化・多様化する学校教育の課題に対応するとともに、学習内容のさらなる充実を図るため、加東市の将来を担う子どもたちの新たな教育のあり方として、義務教育 9 年間を通して自立した子どもたちを育む小中一貫教育を推進する。

平成 26 年度

(1) 説明会

- ・小学校区単位で公共施設適正配置計画案の住民説明会を開催する中で、加東市のめざす小中一貫教育について説明するとともに、保護者を対象とした説明会も開催した。(計 19 回)

平成 27 年度

(1) 説明会等

- ・加東市連合 P T A 研修会において、先進校の校長・P T A 新旧役員(高松市高松第一学園)を招き、フォーラム形式で小中一貫教育の実情を紹介した。
- ・将来、小中一貫教育を受ける小学校就学前児童の保護者を対象とした説明会を中学校区単位で開催した。(計 3 回)

(2) 市立小・中学校、幼稚園の保護者アンケート実施

- ・小中一貫教育を加東市に導入するための研究を推進するため、各校・園の学習参観及び P T A 総会時を利用してアンケートを実施し、保護者の意向を調査した。

(3) 小中一貫教育研究会

- ・加東市の小中一貫教育は行政や教育委員会だけでなく、地域、保護者及び学校の意見を取り入れながら、課題を整理し具体的な方策を研究・検討していく場が必要と考え、市内の地域代表、保護者の代表、学校関係者及び学識経験者を構成員(計 13 名)とした小中一貫教育研究会を立ち上げた。
- ・計 8 回開催し、加東市に合った小中一貫教育について、報告書にまとめた。

(4) 地域別小中一貫教育推進協議会

- ・小中一貫教育研究会から、各地域独自の課題も十分に予想されることから、地域推進協議会等の組織を立ち上げ、3 地域の実態に即した小中一貫校となるよう努めることとの提言を受け、3 地域それぞれに、小学校区単位の地域代表、各小・中学校・保育所・幼稚園の保護者代表、各小・中学校関係者を構成員(13~27 名)とした小中一貫教育推進協議会を立ち上げた。
- ・地域毎に 4 回開催し、課題を話し合ってもらくとともに、地域においては、いつ、どこで、どのような施設形態の小中一貫校が相応しいかの議論をしていただいた。

(5) 加東市における小中一貫校開校に向けた整備方針

- ・加東市 3 地域の小中一貫教育推進協議会の協議を踏まえ、平成 28 年 1 月 28 日の定例教育委員会において、加東市における小中一貫校の整備方針を決定した。

東条地域＝東条文化会館周辺において一体型校舎で令和 3 年度の開校をめざす。

社 地 域＝社中学校周辺において一体型校舎で令和 6 年度の開校をめざす。

滝野地域＝滝野中学校周辺において一体型校舎で令和 9 年度の開校をめざす。

平成 28 年度

(1) 東条地域小中一貫校開校準備委員会

- ・平成 27 年度の東条地域小中一貫教育推進協議会を母体とした地域、保育所保護者会、小中学校 P T A 、小中学校教員など住民参加の「東条地域小中一貫校開校準備委員会（計 34 名）」を立ち上げ、その下部組織として施設整備委員会（作業部会：教室等設計部会）、学校運営委員会（作業部会：通学路等安全対策部会）の専門委員会を設けて、先進校への視察や開校に向けての課題を協議し、方針をまとめた。

（開校準備委員会 3 回開催、下部委員会 13 回、先進校視察後意見交換会 2 回を含め計 18 回開催）

施設整備委員会：5 つの設計方針をまとめる。

- ①加東市がめざす小中一貫教育が推進できる学校（系統的指導、異学年交流、主体的学習等）②安全・安心な学校（災害、防犯等）③快適でゆとりのある学校（ぬくもり、明るい、風通し、動線の配慮等）④地域に根ざした学校（環境、調和、連携等）⑤管理しやすく、長く使える学校（美しい、修繕、収納等）

学校運営委員会：通学の方針、通学の方法についてまとめる。

通学の方針→①地域で子どもたちの顔が見えること②行程の安全・安心を図ること③地域の協力が得られること

※異学年の集団通学の教育的意義を考慮する。

通学の方法→小学生＝小中一貫校を中心に、半径 3km 未満に地区公民館がある地区は徒歩通学とし、3km 以上はスクールバスを原則とする。

※下校時のスクールバス運行はアフタースクールの参加児童を考慮する。

中学生＝現状どおり、自転車通学を原則とする。

(2) 東条地域小中一貫校用地地形測量業務委託

- ・東条地域小中一貫校予定地周辺における用地の地形測量を実施した。（現地測量 8.69ha、2 級・4 級基準点測量、基準点設置、路線測量）

(3) 東条地域小中一貫校用地不動産鑑定業務委託

- ・東条地域小中一貫校予定地内の用地取得に伴う不動産鑑定業務を実施した。

(4) 東条地域小中一貫校予定地内物件補償調査業務委託

- ・東条地域小中一貫校予定地内において存在する移転対象物件等の補償調査を実施した。

平成 29 年度

(1) 東条地域小中一貫校開校準備委員会

- ・2 年目となる開校準備委員会では、東条地域小中一貫校の基本設計に関することと、小中一貫

校（小学校課程）の通学範囲が従来と異なることによる徒歩通学路の変更について協議した。

（開校準備委員会 3 回開催、下部委員会 4 回を含め計 7 回開催）

施設整備委員会：開校準備委員会において平成 28 年度にまとめた 5 つの設計方針に関して、基本設計に反映しているかどうかの確認・協議を適宜設計過程において実施した。

学校運営委員会：開校準備委員会において平成 28 年度にまとめた通学の方針、通学の方法では、小学生の徒歩通学路が変更となるため、地区単位の安全な徒歩通学ルートについて、地区の P T A 案をもとに検討した。

（2）東条地域小中一貫校基本・実施設計作成業務委託（平成 29 年度分は基本設計）

・業者選定については公募型プロポーザルを実施。15 者の応募があり、一次審査（書類審査）で 4 者を選定。二次審査（企画提案のヒアリング）で 1 者を選定し、当該年度は基本設計業務を実施した。

（設計条件：小中一貫校敷地約 45,000 m²、児童生徒数 509 人予定、校舎棟延床面積 12,000 m²程度、地上 4 階建て以下、大小体育館、大小プール、柔剣道場、大小グラウンド等）

（3）東条中学校耐力度調査業務委託

・東条地域小中一貫校の建設を進めるにあたって、現東条中学校の施設の老朽度合いを調査するため、校舎及び体育館施設の耐力度調査を実施した。（校舎棟 2 棟、体育館 1 棟）

（4）東条地域小中一貫校の土地取得

・区域内土地所有者 ■■■ と交渉し、土地取得面積 6,082.08 m²となる。土地所有者のうち代替地の所望が ■■■ あり、代替地提供者の ■■■ を含め計 ■■■ と交渉し、契約を締結した。（最終土地の権利の引渡しは平成 30 年 12 月完了）

（5）東条地域小中一貫校の物件補償

・区域内にある建物所有者 ■■■、工作物所有者 ■■■、賃借店舗営業者 ■■■ の計 ■■■ の権利者と交渉し、契約を締結した。（最終物件の移転は平成 30 年 12 月完了）

平成 30 年度

（1）東条地域小中一貫校開校準備委員会

・3 年目となる開校準備委員会では、愛称、標準服等（制服、体操服等）について検討を行った。愛称候補については東条学園を選定して教育委員会へ報告し、標準服等については平成 30 年度から検討作業に入り、2 年をかけて協議を進めた。また、事務局から東条地域小中一貫校の実施設計に関して設計成果の概要と、この小中一貫校が指定緊急避難場所、指定避難所に指定可能な施設であるとの説明を行った。

（開校準備委員会 5 回開催、下部委員会 5 回を含め計 10 回開催）

学校運営委員会：愛称、標準服等（制服、体操服等）の制定作業を行うにあたって、住民・保護者等の意向を反映させるために、愛称の公募や標準服等に関する保護者アンケートを実施した。

標準服等検討部会：標準服等に関する保護者アンケートをもとに、標準服等（制服、体操服等）のサンプルなどを用いて制定作業を進めた。

（2）東条地域小中一貫校基本・実施設計作成業務委託（平成 30 年度分は実施設計）

・平成 30 年度は東条地域小中一貫校の実施設計を行い、また、開発行為、建築確認等各種法令の許可を得た。

令和元年度

(1) 東条地域小中一貫校開校準備委員会

- ・4年目となる開校準備委員会では、校訓・校歌・校章及び開校スケジュールと平成30年度に引き続き標準服等（制服、体操服等）の検討を行った。東条地域小中一貫校建設工事入札不調による校舎完成時期の延期により、開校スケジュールについての検討を行い、小中一貫校としての開校時期を令和3年4月、新校舎利用開始を令和4年1月とした。また、市内在住の方を対象に校章デザインを募集した。最優秀賞となった作品をもとに正式な校章を決定した。

（開校準備委員会4回開催、下部委員会9回を含め計13回開催）

学校運営委員会：校訓の検討、校歌の作詞者・作曲者への依頼、校章デザインを公募し、最優秀作品の選定を行った。

標準服等検討部会：標準服等（制服、体操服等）のデザインを決定し、購入時期について協議を行った。

(2) 社地域小中一貫校開校準備委員会

- ・令和元年度から社地域小中一貫校開校準備委員会を立ち上げ、通学方針・通学方法、スクールバス運行方針及び社地域小中一貫校校舎建設の設計方針などの検討を行った。社地域小中一貫校の学校施設配置が可能か、また、その概算事業費を求める建設基本計画を策定するにあたり、事業費の縮減を図るためプールの設置場所を屋上としたが、委員から不安の声が上がり、令和2年度へ継続協議となった。

（開校準備委員会2回開催、下部委員会7回、先進校視察後意見交換会2回を含め計11回開催）

施設整備委員会：5つの設計方針をまとめる。

①加東市がめざす小中一貫教育が推進できる学校（系統的指導、異学年交流、ICT機器の活用）②だれもが楽しく通える安全・安心な学校（ユニバーサルデザイン、災害、防犯等）③快適でゆとりのある学校（ぬくもり、明るい、風通し、動線の配慮等）④地域を愛し、地域に愛される学校（地域、連携、シンボル等）⑤管理しやすく、使いやすい学校（維持管理、収納等）

学校運営委員会：通学の方針、通学の方法についてまとめる。

通学の方針→①地域で子どもたちの顔が見えること②行程の安全・安心を図ること③地域の協力が得られること

※異学年の集団通学の教育的意義を考慮する。

通学の方法→小学生＝小中一貫校を中心に、半径3km未満に地区公民館がある地区は徒歩通学とし、3km以上はスクールバスを原則とする。

※下校時のスクールバス運行はアフタースクールの参加児童を考慮する。

中学生＝現状どおり、自転車通学を原則とする。

(3) 東条地域小中一貫校建設地解体・造成工事

- ・令和元年5月、東条地域小中一貫校建設工事の入札が不調となり、同年の再入札を延期したが、全体の工期短縮を図るため、先行して建設地の解体・造成工事を実施した。（解体・造成工事

面積 18,670 m²)

(4) 東条地域小中一貫校実施設計修正業務委託

- ・令和2年度の東条地域小中一貫校建設工事の再入札に向け、実施設計の修正業務を実施した。

(5) 社地域小中一貫校建設基本計画策定支援業務委託

- ・社地域小中一貫校の施設規模や概算工事費を算出するため、建設基本計画を策定した。

(6) 社地域小中一貫校用地測量業務委託

- ・社地域小中一貫校の取得予定用地の用地測量を実施した。(用地測量 1.38ha、4級基準点測量)

(7) 社地域小中一貫校土地鑑定業務委託

- ・社地域小中一貫校予定地内の用地取得に伴う不動産鑑定業務を実施した。

令和2年度

(1) 東条地域小中一貫校開校準備委員会

- ・5年目となる開校準備委員会では、入札不調に伴い、新校舎利用開始が令和4年1月となったことから、令和3年4月から12月の間の通学方法を検討した。また、開校準備委員会から坂本章氏、井澤潔氏に作詞作曲をお願いしていた「校歌」が完成し、披露した。東条地域小中一貫校建設工事の進捗状況、令和3・4年度の工事スケジュール、学校運営協議会（コミュニティ・スクール）、東条地域小・中学校の式典等について報告を行い、意見を聞いた。令和3年4月1日の東条学園小中学校開校に伴い、東条地域小中一貫校開校準備委員会の任期が満了した。

(開校準備委員会3回開催、下部委員会1回を含め計4回開催)

(2) 社地域小中一貫校開校準備委員会

- ・令和元年度に引き続き、社地域小中一貫校の施設配置について検討を行った。本来であれば、開校準備委員会を開催し、委員全員を対象とすべきであるが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、事前に各委員から意見書の提出を求め、代表者による会議を開催し、基本・実施設計業務の仕様について協議した（プールを地上設置とした）。公募型プロポーザル方式により決定した設計業務受託者と、基本設計について協議を行った。

(開校準備委員会6回開催（内2回は代表者会議）、下部委員会1回を含め計7回開催)

(3) 東条地域小中一貫校建設工事

- ・令和2年7月から小中一貫校（校舎・体育館棟）の建設工事を実施し、令和3年3月時点での出来高は26.7%、令和3年11月末の完成に向け、工事を進めた。

(4) 天神西公園整備工事

- ・東条地域小中一貫校整備事業に伴い、天神西公園の再整備を実施した。

(5) 社地域小中一貫校基本・実施設計作成業務委託（令和2年度分は基本設計）

- ・業者選定については公募型プロポーザルを実施。10者の応募があり、一次審査（書類審査）で6者を選定。二次審査（企画提案のヒアリング）で1者を選定し、当該年度は基本設計業務を実施した。

(設計条件：小中一貫校敷地約 68,184 m²、児童生徒数 1,183 人予定、延床面積 18,400 m²程度、地上4階建て以下、大小体育館、大小プール（地上設置）、柔剣道場、大小グラウンド等)

- ・令和元年度に策定した社地域小中一貫校基本計画や、設計業者選定のためのプロポーザルにおいて、課題とされていた開校時期について、基本設計と合わせて検討を行った。令和6年4月に開校するためには、工期を短縮しなければならず、生徒の安全や学習環境に大きな影響を与

えるとの検討結果となり、開校時期を令和7年4月とした。

(6) 社地域小中一貫校の土地取得

- ・土地所有者と交渉し、売買契約を締結した。土地取得面積 13,840.60 m²となる。

令和3年度

(1) 社地域小中一貫校開校準備委員会

- ・3年目となる令和3年度は、主に愛称について協議を行った。愛称候補に「社学園」を選定し、教育委員会へ報告した。社地域小中一貫校基本・実施設計、社地域小中一貫校建設工事の進捗状況について報告を行い、意見を聞いた。

(開校準備委員会5回開催(内1回は代表者会議)、下部委員会2回を含め計7回開催)

学校運営委員会：愛称の選定方法について検討を行った。

(2) 東条地域小中一貫校建設工事

- ・令和2年度に引き続き建設工事を進め、令和3年12月に新校舎が完成した。令和4年1月10日に竣工式典を開催した。

(3) 旧東条中学校施設解体工事

- ・令和3年11月から、旧東条中学校体育館棟・柔剣道場棟・プール棟・自転車置場の解体工事を実施した。

(4) 社地域小中一貫校基本・実施設計作成業務委託(令和3年度分は実施設計)

- ・社地域小中一貫校の実施設計を行い、また、開発行為、建築確認等各種法令の許可を得た。

(5) 社地域小中一貫校カセ池造成工事

- ・社地域小中一貫校建設工事の先行工事として、カセ池の埋め立て・一次造成工事を実施した。また、土壌汚染対策法に係る届出について、兵庫県水大気課と協議を行い、工事を一時中断し、令和4年5月末まで工期を延長し、実施した。

(6) 社中学校施設解体工事

- ・社地域小中一貫校建設工事の先行工事として、社中学校のプール棟、柔剣道場棟、部室棟の解体工事を実施した。

令和4年度

(1) 社地域小中一貫校開校準備委員会

- ・4年目となる令和4年度は、主に校訓、校歌、校章について協議を行った。校章を応募総数140件の中から選定し、教育委員会へ報告した。社地域小中一貫校基本・実施設計、社地域小中一貫校建設工事の進捗状況について報告を行い、意見を聞いた。

(開校準備委員会3回開催、下部委員会3回を含め計6回開催)

学校運営委員会：校訓、校歌、校章の選定方法について検討を行った。

(2) 社地域小中一貫校制服等検討部会

- ・令和4年度から社地域小中一貫校制服等検討部会を立ち上げ、新制服導入における企業選考会を実施し、制服等(制服、体操服等)の業者を選定した。また、制服・体操服・カバン等について協議を行った。

(3) 滝野地域小中一貫校開校準備委員会

- ・令和4年度から滝野地域小中一貫校開校準備委員会を立ち上げ、通学方針・通学方法、スクールバス運行方針及び滝野地域小中一貫校校舎建設の設計方針などの検討を行った。

(開校準備委員会 2 回開催、下部委員会 4 回、先進校視察後意見交換会 2 回を含め計 8 回開催)

施設整備委員会 : 5 つの設計方針をまとめる。

①加東市がめざす小中一貫教育の推進ができる学校【小中一貫校としての学び】②地域とともに全てに世代間の交流ができる学校【共創】③安全・安心な環境を備えた学校【安全】④快適でゆとりのある学校【生活】⑤脱炭素社会に貢献する持続可能な学校【環境】

学校運営委員会 : 通学の方針、通学の方法についてまとめる。

通学の方針→①地域で子どもたちの顔が見えること②行程の安全・安心を図ること③地域の協力が得られること

※異学年の集団通学の教育的意義を考慮する。

通学の方法→小学生＝小中一貫校を中心に、半径 3km 未満に地区公民館がある地区は徒歩通学とし、3km 以上はスクールバスを原則とする。

※下校時のスクールバス運行はアフタースクールの参加児童を考慮する。

中学生＝現状どおり、自転車通学を原則とする。

(4) 東条学園小中学校駐車場整備ほか工事

・令和 3 年度に完成した新校舎に引き続き、旧東条中学校解体、駐車場・大グラウンド整備及び部室棟建設工事を実施した。

(5) 社地域小中一貫校カセ池造成工事

・令和 3 年度に引き続き、カセ池の埋め立て・一次造成工事を実施した。

(6) 社中学校施設解体工事

・令和 3 年度に引き続き、社中学校のプール棟、柔剣道場棟、部室棟の解体工事を実施した。

(7) 社地域小中一貫校建設工事

・令和 4 年 7 月から小中一貫校(校舎・体育館棟)の建設工事を実施した。令和 5 年 3 月時点での工事出来高は 19.1%となった。

(8) 滝野地域小中一貫校建設基本計画策定支援業務

・滝野地域小中一貫校の施設規模や概算工事費を算出するため、建設基本計画を策定した。

・令和 9 年 4 月に開校するためには、工期を短縮しなければならず、生徒の安全や学習環境に大きな影響を与えるとの検討結果となり、開校時期を令和 10 年 4 月とした。

(9) 用地測量業務

・滝野地域小中一貫校の取得予定用地の用地測量を実施した。(用地測量 1.46ha、4 級基準点測量)

(10) 土地鑑定業務委託

・滝野地域小中一貫校の取得予定地の土地を鑑定した。

(11) 物件移転補償業務委託

・滝野地域小中一貫校の取得予定地にある物件及び工作物等の移転補償費を算出した。

令和 5 年度

(1) 社地域小中一貫校開校準備委員会

・5 年目となる令和 5 年度は、主に通学方法の見直しによるスクールバス乗降場所及び徒歩通学

路の再検討、校歌等について協議を行った。また、社地域小中一貫校建設工事の進捗状況について報告を行った。

（開校準備委員会 3 回開催、下部委員会 1 回を含め計 4 回開催）

学校運営委員会：通学方法の見直しによるスクールバス乗降場所及び徒歩通学路の再検討を行った。

（2）社地域小中一貫校制服等検討部会

・社地域の小学校・保育所・こども園保護者、5・6 年生の児童、教員を対象に投票を行い、社学園の制服・体操服・カバン等を決定した。

（3）滝野地域小中一貫校開校準備委員会

・2 年目となる令和 5 年度は、開校時期、通学方法、スクールバス乗降場所の検討及び滝野地域小中一貫校基本設計の意見聴取を行った。

（開校準備委員会 4 回開催、下部委員会 4 回を含め計 8 回開催）

施設整備委員会：基本設計案について協議を行った。

学校運営委員会：通学方法、バス乗降場所について協議を行った。

（4）滝野地域小中一貫校制服等検討部会

・令和 5 年度から滝野地域小中一貫校制服等検討部会を立ち上げ、新制服導入における企業選考会を実施し、制服製造業者を選定した。また、制服・体操服・カバン等について協議を行った。

（5）社地域小中一貫校建設工事

・令和 4 年度に引き続き、小中一貫校（校舎・体育館棟）の建設工事を進め、令和 5 年 12 月に体育館棟が完成し供用を開始した。令和 6 年 3 月時点での工事出来高は 90.0%となった。

（6）滝野地域小中一貫校基本・実施設計作成業務委託（令和 5 年度分は基本設計）

・業者選定については公募型プロポーザルを実施。6 者の応募があり、一次審査（書類審査）で 5 者を選定。二次審査（企画提案のヒアリング）で 1 者を選定し、当該年度は基本設計業務を実施した。

（設計条件：小中一貫校敷地約 58,500 m²、児童生徒数 963 人予定、延床面積 18,000 m²程度、地上 4 階建て以下、大小体育館、大小プール、大小グラウンド等）

（7）滝野地域小中一貫校の土地取得

・土地所有者 ■■■ と交渉し、小中一貫校に必要な土地 14,292.40 m²、■■■を取得した。

（8）物件の補償

・建物所有者 ■■■、工作物所有者 ■■■ の計 ■■■ の権利者と交渉し、契約を締結した。（最終物件の移転は令和 6 年 12 月完了予定）

令和 6 年度

（1）社地域小中一貫校開校準備委員会

・6 年目となる令和 6 年度は、開校を来春に控え、校歌が完成し披露した。また、建設工事の進捗状況、学校運営協議会（コミュニティ・スクール）、開校スケジュール、竣工式典及び開校記念式典、開校後の小学校施設活用等について報告を行った。なお、令和 7 年 4 月 1 日の社学園開校に伴い、社地域小中一貫校開校準備委員会は解散した。

（開校準備委員会 2 回開催）

（2）滝野地域小中一貫校開校準備委員会

・3 年目となる令和 6 年度は、主に愛称について協議を行った。愛称候補に「滝野学園」を選定

し、教育委員会へ報告し承認された。また、滝野地域小中一貫校の設計内容、先行工事の進捗状況、通学路について協議を行った。

(開校準備委員会 4 回開催、下部委員会 3 回を含め計 7 回開催)

学校運営委員会：愛称、通学路について協議を行った。

(3) 滝野地域小中一貫校制服等検討部会

・滝野地域の小学校・中学校・保育所・認定こども園保護者、5・6 年生の児童、教職員を対象に投票を行い、滝野学園の制服等を決定した。

(4) 社地域小中一貫校建設工事

・令和 5 年度に引き続き、小中一貫校（増築校舎・交流棟）の建設工事を進め令和 6 年 8 月に完成、供用を開始した。

(5) 社中学校校舎長寿命化改修工事

・既存中学校校舎の長寿命化を図るため、配線・配管設備の更新や内外装の美装化などを行った。

(6) 社地域小中一貫校体育館空調設備設置工事

・体育館空調設備の設置工事を行い、快適な体育館使用環境を確保した。

(7) 社地域小中一貫校学校管理用備品購入

・開校にあたり必要な一般備品、環境備品などを購入した。

(8) 滝野地域小中一貫校基本・実施設計作成業務委託（令和 6 年度分は実施設計）

・令和 7 年度の建設工事発注に向け、実施設計業務を進めた。（敷地面積：50,608.67 m² 構造：地上 4 階建て鉄筋コンクリート造、一部鉄骨・鉄骨鉄筋コンクリート造 建築面積：7,933.59 m² 延べ面積：17,607.69 m² 高さ：23.21m）

(9) 滝野地域小中一貫校の土地取得、物件移転補償

・物件（住宅）の移転が完了し、精算金を支払った。

(10) 滝野地域小中一貫校先行造成工事その 1

・滝野中学校北東側の農地（買収済）において、造成工事を行った。

(11) 滝野地域小中一貫校先行造成工事その 2

・滝野中学校北東側の農地（買収済）において、造成や農業用水の付け替え、管理通路の整備を行った。

(12) 滝野地域小中一貫校テニスコートほか整備工事

・滝野中学校北側において、テニスコート全 6 面のうち 4 面を整備した。（工期は令和 7 年 6 月 30 日まで）

(13) 旧滝野保健センターほか解体工事

・旧滝野保健センター、既存テニスコート等の解体を行った。（工期は令和 7 年 7 月 31 日まで）

令和 7 年度以降

(1) 滝野地域小中一貫校開校準備委員会

・4 年目となる令和 7 年度は、通学路、校訓、校歌、校章の選定について協議を行う。

(2) 社地域小中一貫校整備

・既存校舎棟の長寿命化改修工事が令和 7 年 3 月に完成したことにより、令和 4 年度の先行工事から始まった一連の工事が完了した。令和 7 年度には、社学園小学校・中学校の竣工式典及び開校記念式典を開催する。

(3) 滝野地域小中一貫校整備

- ・ 先行工事を完了するとともに、滝野地域小中一貫校建設工事に着手し、令和 10 年 4 月の開校を目指す。

小中一貫教育の推進

～ふるさとを愛し、自らの夢に挑む、自立したこどもの育成～

		2024 令和6年度	2025 令和7年度	2026 令和8年度	2027 令和9年度	2028 令和10年度
教育委員会 各学校		建設工事(社地域) 実施設計(滝野地域)	建設工事(滝野地域)	建設工事(滝野地域)	建設工事(滝野地域)	
		相互乗り入れ 授業の実施				
		小中一貫カリキュラム による指導				
		小小・小中間交流 活動の計画的実施				
		ふるさと学習 「かとう学」の実施				
		小中一貫教育				
東条地域 開校準備委員会 2016 (H28) 年度 ┆ 2020 (R2) 年度	R3 東条学園小中学校 開校 学校運営協議会 設置					
社地域 開校準備委員会 2019 (R1) 年度 ┆ 2024 (R6) 年度	施設整備委員会 学校運営委員会		社地域小中一貫校 開校 学校運営協議会 設置			
滝野地域 開校準備委員会 2022 (R4) 年度 ┆ 2026 (R9) 年度	施設整備委員会 学校運営委員会		(建設工事開始)			滝野地域小中一貫校 開校 学校運営協議会 設置
		検討事項：愛称、校歌、校章、校訓、制服等				
		愛称、制服等検討	校歌、校章、校訓検討	校歌検討		



校舎全体 南側からの鳥瞰図



校舎全体 南東側からの鳥瞰図



正門付近から見た増築校舎



交流広場から見た増築校舎